

【CL名】市川哲哉さん 【解答者】マルチャン【作成日】2024年 2月25日 【作成時間】60分

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

長らく運送業界に勤める相談者は、2024年問題による仕事への影響から、働きずらいと感じている。働き方や収入面への影響から、考えていたキャリアプラン通りにはいかず、どうしたらよいか相談したい。

【設問2】事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがど
えるかを記述せよ。
1行目：良かった点、2行目：悪かった点

(良) 後半にかけて信頼関係の構築が少しできてきたことから、将来の計画や奥様へのお気持ちを伺えた点。

(悪) 働きずらさの原因を何度も聞いてしまい、お仕事に対するお気持ちを伺うことができなかった点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 (1) 相談者自身が働きずらいと感じる原因や相談者自身がどうしたいのかに対する自己理解の不足。(2) 2024年問題に対して準備してきた自分の会社の制度に対する理解不足。

②その根拠 (1) 会社の制度変更を納得していないが受け入れていると言いつつも、何度も働きずらいとおっしゃる部分が矛盾しているため。(2) 2024年問題の影響について伺うと、相談者自身への影響ではなく、自分の会社以外の運送業界全体への影響を話される場面が何度かあったため。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まずは、2024年問題というご自身ではどうすることもできない状況変化に対して、受け入れられない気持ちを持ちつつも仕方ないと思う相談者を労い、ご自身がお仕事に対してどう感じているかを伺う。そして、制度開始前後の変化と影響を一緒に細かく整理し、4月からのお仕事や生活がどのように変わっていくのかを具体的に思い描いてもらう。その影響の中で、相談者自身で対策ができることはないか一緒に考える。それらを踏まえた5年後10年後のライフキャリアビジョンから、働きずらさを感じることなくお仕事をするには、今後の働き方をどうすればよいか、具体的なキャリアプランを立てる支援をする。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。

(2024.3)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙